

### 木造の環境配慮型営業拠点の新設について

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、脱炭素社会の実現に向け、木造の環境配慮型営業拠点（以下「当拠点」）を愛知県知立市に設置し、2022年9月20日に営業開始します。

当社では、CO<sub>2</sub>排出量削減のために、営業拠点等への太陽光発電設備の設置等を進めてきましたが、木造の建築物は当拠点が初めてとなります。

当拠点は、外皮の高断熱化や高効率な省エネルギー設備を備えることに加え、太陽光発電による再生可能エネルギーの活用により ZEB (Net Zero Energy Building) 認証<sup>※1</sup>を取得しました。また、“ニッセイの森”<sup>※2</sup>の間伐材を利用した木製什器を採用するほか、太陽光以外の再生可能エネルギー電源の活用、PHV (Plug-in Hybrid Vehicle) 車両の配置等、環境に配慮した機能・設備を随所に取り入れています。

当社は「SDGs 達成に向けた当社の目指す姿」の柱の一つとして「持続可能な地球環境の実現」を掲げ、事業活動領域での CO<sub>2</sub>排出量を 2030 年度に 51%以上削減（2013 年度比）、2050 年度にネットゼロとすることを目指しており<sup>※3</sup>、当取り組みを通じ、カーボンニュートラルな社会の実現に向け、さらなる環境負荷の低減を進めてまいります。

- ※1 室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現したうえで、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量を正味ゼロまたはマイナスにすることを旨とした建築物に対する認証
- ※2 森林資源の保全への貢献を目的に、“ニッセイの森”友の会（当社グループの役職員を中心に構成）および公益財団法人ニッセイ緑の財団にて森林づくりに取り組んでおり、2022年3月時点で全国204箇所にて約138万本を植樹
- ※3 「地球環境への取り組み」  
<https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/kankyo/>  
「Sustainability Report 特集版 日本生命グループの環境取り組み」  
[https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/library/pdf/nissay\\_kankyo2022.pdf](https://www.nissay.co.jp/kaisha/csr/library/pdf/nissay_kankyo2022.pdf)

#### <当拠点の外観写真>



資料提供：ミサワホーム株式会社

以上

## 【別紙】新設する環境配慮型拠点の概要

### ① 木造建築

- ・材料製造時のCO<sub>2</sub>排出量が鉄骨プレハブ造の約35%と環境負荷を大きく抑えることができる<sup>※1</sup>木造建築を採用し、FSC® (Forest Stewardship Council) 認証<sup>※2</sup>のもと取り扱う木材を中心に、トレーサビリティを確保した材料を使用しています。
- ・当拠点の施工は、脱炭素への取り組みとして木造の建築商品を展開しているミサワホーム株式会社の独自工法「木質パネル接着工法」を採用しています。

#### <物件概要>

所在地	愛知県知立市上重原町
用途	事務所（営業拠点）
構造	木造（木質パネル接着工法）
規模	平屋建
竣工	2022年8月
設計・施工者	ミサワホーム株式会社

#### <建築中の建物内部写真>



資料提供：ミサワホーム株式会社

※1 出典：林野庁ホームページ

[https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/R2hakusyo\\_h/all/chap3\\_2\\_1.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/R2hakusyo_h/all/chap3_2_1.html)

※2 環境・社会・経済の便益に適い、適切に管理された森林からの製品を目に見える形で消費者に届け、経済的利益を生産者に還元する仕組み・管理体制に与えられる認証

### ② “ニッセイの森”の間伐材を利用した木製什器

- ・“ニッセイの森”ではCO<sub>2</sub>吸収や生態系維持、水源涵養といった森林本来の機能を維持するために保全活動を行っています。当拠点では、“ニッセイの森”の間伐材を利用して、カリモク家具株式会社が加工した木製什器を採用しています。

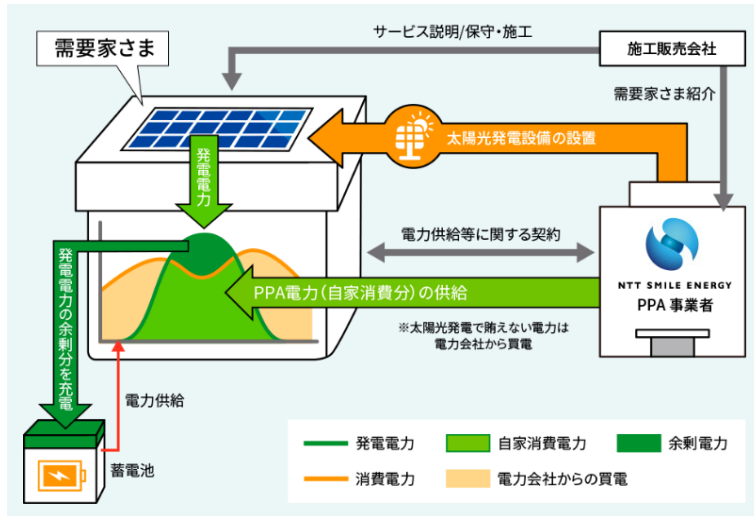
### ③ 太陽光発電導入によるZEB認証の取得

- ・株式会社NTTスマイルエナジー（以下「NTTスマイルエナジー」）が提供する蓄電池付き太陽光発電設備PPA<sup>※3</sup>サービス『スマイルそらえるでんき』の活用により、一次エネルギー消費量を127%削減し、建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」<sup>※4</sup>においてZEB認証を取得しました。

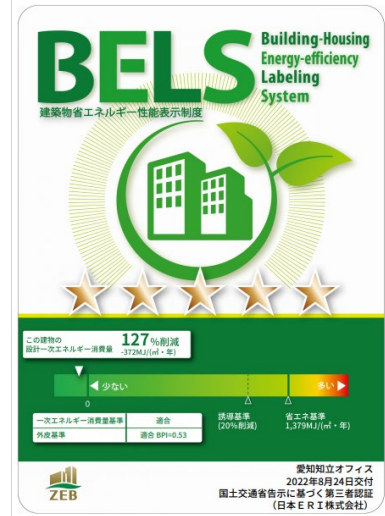
<太陽光発電導入前後の一次エネルギー消費量の削減率（基準一次エネルギー消費量対比）>

	エネルギー消費量削減率
導入前（ZEB Ready <sup>※5</sup> ）	65%
導入後（ZEB）	127%

<『スマイルそらえるでんき』のイメージ>



<BELS 認証>



※3 Power Purchase Agreement (電力販売契約) の略。太陽光パネル等の設置と電力販売を行う事業者と、屋根等のスペースを貸し出す事業者が契約を締結し、太陽光パネル等による発電電力等を売買する契約。当取り組みでは、NTT スマイルエナジーが、当拠点の屋上に太陽光発電設備を設置し、発電電力を当社に供給。

※4 Building-Housing Energy-efficiency Labeling System の略。2013年10月に国土交通省が制定した「非住宅建築物に係る省エネルギー性能の表示のための評価ガイドライン(2013)」に基づき、第三者機関が非住宅建築物の省エネルギー性能の評価および表示を適確に実施する制度。

※5 ZEBを見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化および高効率な省エネルギー設備を備えた建築物。  
 (参考) 2021年6月14日プレスリリース「川口・伏虎営業部における当社初『ZEB』の認証取得について」  
<http://www.nissay.co.jp/news/2021/pdf/20210614.pdf>

④ 太陽光以外の再生可能エネルギー電源の活用

- ・太陽光発電で不足する電力については、中部電力ミライズ株式会社(以下「中部電力ミライズ」)が提供する、水力発電等の再生可能エネルギー電源由来の環境価値を付加した電気(ミライズ Green でんき(CO<sub>2</sub>フリーメニュー【標準】))を採用することにより、当拠点において実質的に再生可能エネルギー100%を実現します。

<ミライズ Green でんき(CO<sub>2</sub>フリーメニュー【標準】)のイメージ>



資料提供：中部電力ミライズ

## ⑤ PHV 車両の配置

- ・営業活動における CO<sub>2</sub>排出量削減に向け、太陽光発電電力の一部を活用して充電可能な PHV 車両<sup>※6</sup>を営業車両として配置します。

※6 プリウス PHV (トヨタ自動車株式会社)



## ⑥ V2H システム構築による災害時等における給電

- ・株式会社デンソーが提供する V2H システム (V2H-一充放電器 (出力電力: 6Kw 未満)) <sup>※7</sup>を構築し、平時の充電に加え、災害等の停電時には PHV 車両の蓄電機能を活用して建物に給電を行います。

※7 Vehicle to Home の略。EV (電気自動車)や PHV にバッテリーとして搭載されている電池に蓄えられている電力を流用し建物等で使用することができるシステム

## ⑦ 環境に配慮した内装材の採用

### (1) LIMEX 製 OA フロア

- ・紙・プラスチックの代替として LIMEX<sup>※8</sup>を原材料とした OA フロア<sup>※9</sup> (セットフロア LIMEX。アリスオーヤマ株式会社が製造・販売)を採用することで、廃プラスチックの抑制に貢献します。

※8 株式会社 TBM が開発した、石灰石を原料とする新素材

(参考) 2020年11月19日プレスリリース「ビジネスマッチングを通じた LIMEX 製 OA フロアの導入について」  
<https://www.nissay.co.jp/news/2020/pdf/20201119.pdf>

※9 配線施設等のため、床を二重構造にする目的で使用される建材

### (2) カーペットタイル

- ・表面のパイルには株式会社サンゲツ (以下「サンゲツ」) が製造・販売する「エコニール®」(100% リサイクル糸)を、裏面のバックング材には同じく同社が製造・販売する「リサイクルバックング」(廃材を再利用)を使用するカーペットタイル (NT-700 D-eco NT-71205)を採用しています。

- ・パイルとバックング材のいずれもリサイクル素材で構成することで CO<sub>2</sub>排出量を約 61%削減し (サンゲツ従来製品比)、再生材比率は約 49%を実現しています<sup>※10</sup>。環境性能に関しては、第三者認証の環境ラベル「エコリーフ環境ラベル」<sup>※11</sup>および「エコマーク」<sup>※12</sup>を取得しています。

※10 当数値はサンゲツの自社基準により計算した数値であり、保証するものではありません。

※11 LCA (ライフサイクルアセスメント) 手法を用いて製品の全ライフサイクルステージにわたる環境情報を定量的に開示する環境ラベル。

※12 環境保全に役立つと認定された商品につけられるマーク

＜カーペットタイルのイメージ＞



資料提供：サンゲツ

### (3) 壁紙

- ・株式会社ナガイが製造・販売するパルプ等の自然素材を主原料とし、製造過程で可塑剤を使用しない壁紙 (Lemilliur LE8-01) を使用しています。